

# 常に前向きに復興に取り組む

## とよおか四季大学



### 亀岡政務官が四季大学で講演



第641号  
 発行人 ● 豊丘村公民館 唐澤克己  
 編集人 ● 長野県下伊那郡 豊丘村公民館 編集委員会  
 0265-35-9066  
 印刷所 ● 龍共印刷株式会社

私たちの村  
 (7月1日現在 ※外国人を含む)  
 男 3,422人  
 女 3,530人  
 総人口 6,952人  
 世帯数 2,084戸

# 困難の中で成し続ける情熱に感動

## 亀岡政務官の復興への尽力を丸山教授も絶賛

七月五日、「交流学習センター」ゆめあてで、とよおか四季大学夏季講座が開催されました。内閣府大臣政務官・復興大臣政務官の亀岡偉民氏が、「わが国の将来展望について考える」被災地復興におけるリーダーシップを通して思うこと」と題して特別講演をされ、八〇名の聴講者に大きな感動を与えました。災害を皆無にすることは困難でも、万一発生しても、その被害を最小限に食い止め、できる限り迅速に復興を果たす方策を探るという意味で、大変参考になるお話でありました。

### 講座を

### 受講して

小園 吉川達郎

この「とよおか四季大学」が始まって都合のつく限り受講しておりますが、丸山克俊先生が今まで培われた尊い経験談とロマンに満ちあふれたご熱心な講義ぶりには、いつも感銘の一時です。今回の受講者は役場・保育園職員が非常に多かった中で、デイズニードの発展・人気のキーワード「ホスピタリティー(おもてなし)」の大切さ。「仕事はい

つも全力投球。何時かはその結果が報われる。」講師紹介も丸山先生から、亀岡偉民内閣府政務官・復興大臣政務官の自民党逆風選挙で落選されても地域・国民のために情熱を注がれ、放射能汚染現場であれほど苦勞してまでも事をやり遂げる情熱が人生では大切であり、それを成し続けていると亀岡政務官を持ち上げ、終わりに東京理科大学「科学フォーラム」創刊三十周年記念特別号の編集長として携わった「特にこれからの若者に期待する。大きな夢を持って」を込めた内容であったかに私はお聞きし、いつも内容が変わったテ

マですが、受講した皆さんには必ずこれからの人生に役立つ種が蒔かれていると確信し、ありがたく拝聴した次第です。今回、講演のメインでありました復興大臣政務官に携わっておられます亀岡先生には、福島一区選出の衆議院議員としてご活躍の様

子を聴くことができました。民主党圧勝で落選後も福島第一原発の地域ボランティア活動に奔走された様子を写真等で紹介され、その中に同じ落選組の宮下一郎現衆議院議員のご活躍の姿も二カ所にわたって紹介され親しみを覚えました。終わりに、今大問題としなければならぬ、現段階では未完成の放射線科学技術の中で、原子力発電所の再稼働、原子力発電所の国外輸出について中止することを願いながら、受講した感想いたします。

### 段立

六月は国内外で大きなスポーツイベントがあり、日本人の活躍に深夜から早朝のテレビ中継に見入り寝不足を覚えた方も多かったと思う。日本人の成績が今一歩であつたのは残念であつたが、スポーツは大きくは団体競技と個人競技に分かれる。団体の代表はサッカー、野球で、個人のそれはゴルフ、テニスであろう。

今回のサッカー・サッカーパンはチーム戦術を徹底的に鍛え強化試合も数多くこなしたが、本番では十分に発揮できなかった。日本人と体格が大して違わないと思われる外国人選手の後敏さ、プレーの流れに対するヒラメキは天性のものがあり、パスのコースを讀まれ途中でカットされ、カウンター攻撃を受けて失点するというパターンが多かつたと思う。総じて外国人の方が強靱な体力を有し、少々の悪条件でも力でもねじ伏せ、日本が得意とするチームプレーをはね除け封じ込めてしまふといった場面を再三目にした。

こういった事態に立ち向かうにはどうすれば良いのか。体格の差、天性の差といつて諦めてしまふのは空しい。幼少時代からの確かな指導を受け、多くの経験を積み多様な状況に対し自然と反応できるような体力作りが必須なのかなと思う。世界一への道のりは遠く厳しいが、いつの日か実現されることを期待したい。

(桐崎長一)

# 豊かな緑の中で事業展開

## 女団連リーダー研修で上伊那の二企業視察

### 試飲もあり

### 楽しい体験

女性団体連絡協議会

寺澤喜美恵

七月八日、女性団体連絡協議会のリーダー研修が行なわれました。代議員及事務局長に村議会の女性議員の方々も加わり、総勢十六名が参加しました。今回は、飯島町の内堀醸造(株)アルプス工場と駒ヶ根市のシルクミュージアムを視察しました。どちらも緑豊かで、しっとり落ち着いた環境の中で、堅実な事業が展開されている点に参加者一同感銘を受けました。

七月八日に女団連リーダー視察研修旅行が行なわれました。今年、飯島町の内堀醸造株式会社と駒ヶ根市のシルクミュージアムへ行きま

式会社は、米酢や穀物酢、黒酢といったものからフルーツピネガーなど、様々な食酢商品を製造している会社です。工場見学をさせていただき、最後に商品を試飲させていただきました。個人的にはフルーツピネガーが飲みやすく、とても美味しかったです。

シルクミュージアムでは、昼食をとり、繭クラフト体験をしました。ミュージアム内にあるレストラン「菜々ちゃん」は、地元の主婦の方々が地元の食材で作った料理を提供しており、主婦ならではのメニューもあつたので、美味しく昼食をいただきました。一階には養蚕業の展示コーナーもあり、昔懐かしく見学しました。繭クラフト体験では、コース

がいくつかあり、難しいものもありましたが、楽しい体験ができました。今回の旅行にあたり、唐澤公民館長、事務局の原さんたちのお骨折りと、運転手の福澤さんの安全運転に感謝いたします。ありがとうございました。



様々な果実が酢の原料に — 内堀醸造(株)で

# 若い世代も続々と

## 新図書館が順調にスタート

七月一日より村の図書館がオープンしています。新しい立派な施設だけに、連日大勢の方々が来館しています。今後も、学びの場として、また、憩いの場として、村民生活の中にとっかかりと定着していくことを希望します。どうぞ、皆さん、大いに利用しましょう。

### 待っていたよ

図書館

正木淳子

多くの方の協力があり、七月一日の図書館オープンがむかえることができました。一日は午前中より、南保育園児、北小学校三・六年生と団体で来館いただき、小学校からは心温まるメッセージをいただきました。その後も「待っていたよ」の言葉と共にたくさんの方に来ていただきました。午後からは小学生・中学生・高校生も勉強に来てく



利用するほど視野が広がる

会場名	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
伴野勤福センター	火 5	2	7	4	2	なし	3	3
小園研修センター	木 7	4	2	6	4	なし	5	5
壬生福拠点施設	金 1	5	3	7	5	なし	6	6

★移動図書時間…午後8時～9時  
※伴野勤福センターのみ 11月～3月 午後7時30分～8時30分

### お知らせ

八月より図書館の移動図書が再開します。リクエストもお受けします。

豊丘村の奥地探訪のため、先ず大乗坊を訪ねました。ここは伊那谷から唐松峠を経て大鹿村に通ずる唯一の古道で、この古道により、三六災害の時孤立した大鹿村と連絡できたのです。歩いてみると、次から次へと思いが広がりました。

### 豊丘村教育委員会より

村内の皆様のご協力を得て、少しでも幅広いものにしてほしいと思います。

そこで、村の古道に関するような言い伝え等ご存知でしたら、できる限り早く左記のところにご連絡いただければありがたいです。

教育委員会

三五一九〇五三

日下部自宅

三五一五〇一四

(教育委員会・宮外・松下)

日下部

### お知らせ

## 人形劇「とよおか公演」

### 9月28日に開催

例年八月初旬に実施されてきた人形劇「とよおか公演」が、今年は九月二十八日(日)に延期になります。公演をお願いする劇団は、昨年と同じ愛知県豊橋市の「人形劇団はんび」です。

実施期日変更の理由は、従来通りの八月初旬の一回公演では、観客が多すぎて、人形劇本来の魅力や面白さを十分に味わっていただくことができないとの判断によるものです。そこで、とよおか公演実行委員会では、「人形劇団はんび」と相談し、実施期日を九月二十八日に変更することで、その日に、昼夜二回の公演をお願いすることに決めました。開演時間、会場、演目等詳細は、後日お知らせいたします。

人形劇「とよおか公演」は、毎年高い人気を誇っており、今年も大勢お集まりいただき、大いにお楽しみください。

# リニアのテスト走行を見る

## 7月10日、公民館学習会バスハイク

### バスの車中も大いに楽しく

中芝

久保田 諫

七月十日に公民館学習会のバスハイクが行なわれました。当日は台風の影響が心配される中、八十五名が参加し、山梨県立リニア見学センターを目的地にして、途中で河口湖ハーブフェスティバルも見学しました。リニア見学センターでは、実際にテスト走行しているリニアカーも見ることができ、リニアカーとはどのようなものか、その概要を知ることができました。村をリニアが通る予定もあるので、今回のセンター訪問は大変有益だったと思います。

家内に置き去りにされて六年余、体を気づかいながら野菜作りに精を出していましたが、どこか変だと感じました。妹が、公民館学習会の話をしてくれました。俺も参加してみようかな? 「兄さん、男の人はあんまり来ない」と妹は言います。数日後、公民館から体験講話の講師の依頼がありました。

七月十日は台風の接近で、思わしくない天候でしたが、学習会バスハイクで世界に誇るリニアカーを見に、山梨県の見学センターにバス三台で行きました。私は三号車に乗りました。最初の

見学は河口湖ハーブフェスティバルで、見学時は雨も降らず、傘を杖に使ってラッキーでした。リニア見学センターでは、実験線を時速三〇〇キロで走る試験車両を見て、ただ



最高速度を記録した車輛をバックに

# 日常生活を見直す

## 6月より通学合宿を実施

### 合宿を通じ

今年も昨年に続き、慈恵園を宿舎に、南北小学校四年生を対象にした通学合宿が実施されています。生徒たちが、それぞれ自分の家庭を離れて生活する中で自立性を養い、他者と協力して物事を処理する中で社会性を身につけることが目的です。今は自立性や社会性を育てることが難しい時代です。成果が期待されます。

### 通学合宿って何のため?

社会教育委員 原 国人

慈恵園を会場に、小学四年生を対象にした三泊四日の通学合宿が、保護者の理解の元、今年も六月から九月まで行われています。

この事業の趣旨は、児童期の自己確立にとって大切なこの時期に、子供たちの自立を促し、家庭教育を捉えなおすきっかけにしたい、更には学校の仲間づくりをより強いものにしていくことです。

支援のため、慈恵園に併設された下伊那子ども家庭支援センターの専門スタッフと、飯田女子短大の学生スタッフが泊まり込みで対応してくれています。

学校から帰ってきた子供たちは、まず宿題に取り組みます。楽しい夕食は栄養バランスを考慮して園の調理員が作ってくれます。食事の後は絵本の読み聞かせや手品、或いは夕涼みの散歩もあり、毎日大きな風呂で入浴です。最後の夜は慈恵園の園生を迎えてのBBQが行われます。



いろいろな形のおにぎりがありました

合宿生活が三日目ともなるとスタッフともすっかり打ち解けて、伸び伸びと楽しく生活している様子で、「家に帰りたくない」という声も聞こえてきます。

未来の村民を育てる通学合宿、これからも温かく見守っていききたいものです。

館報編集委員座談会

『ふじのくに』の教育委員会

先月の国会で改正地方教育行政法が可決、成立しました。これにより来年四月から教育委員会制度が約六〇年ぶりに大きく転換され、村の教育委員会も変化します。今までと大きく変わるのには首長(豊丘村では村長)の権限が強くなることです。首長は教育委員会とは別の「総合教育会議」を主宰して教育行政の方針である「大綱」を作成し、教育長を直接任命することにします。これにより教育委員長という役職は廃止になります(図参照)。公民館報編集委員が教育委員会について語り合いました。なお、自由な発言を促すために匿名を条件に参加してもらいました。

改正法の問題点

——この改正法により首長の意見が強く反映されることになる。どんな影響があるだろうか。
A 選挙で首長が交代することによって教育の継続性や安定性、政治的中立性がなくなるおそれがある。
——来年度から村長が総合教育会議を主宰し、教育方針である「大綱」を作るようになるが、下平村長の教育に対する考えはどのようなものか。
B 商業には力を入れていくが、前回の村長選挙では教育に関する具体的な公約はなかった。

約はなかった。

——いまの教育委員会には教育委員長と教育長のふたつのポストがあるが、このうち教育委員長がなくなることは是非は。
C 現在の二人制のほうが責任を分担でき、それぞれの仕事に集中できる。
D 一人で責任をもつほうが能力を発揮するタイプの人もいる。その人の資質による。
——改正法は、教育の主役である子どもたちのことには触れていない。
B 教育委員会のシステムばかり気にしているが、子

村の教育委員会

——公民館報編集委員の中には村の教育委員会の会議を傍聴した人が何人かいる。どんな様子だったか。
A 小中学校の校長から現場の報告がある。子どもひとりひとりのことをかなり細かく把握していて、問題解決の意志が感じられた。
B しかし会議というよりも校長による報告が主で、まったく発言しない教育委員もいた。
A もっと討議をするべきだ。

——会議を傍聴するにはどうしたらいいのか。
B 会議は公開されているが、開催日は発表されないので事務局に問い合わせるしかない。だから傍聴者がいない。
C それでは興味を持っていく人でも傍聴のハードルが高い。
D 住民が教育行政に関心が薄いのも問題だ。
A 議事録が公開されていない。
B 人物の実名が出るので議事録公開には慎重なだろう。しかし他の市町村では公開している教育委員会もある。

——行政がホームページを積極的に利用する時代だが、村の教育委員会は十分に活用しているだろうか。
C 豊丘村のホームページには教育委員会の情報が少ない。文部科学省は「教育委員会の会議の開催や議事録はインターネットなどにより公開することが望ましい」としているが、実行されていない。
D 隣の高森町ではホームページで議事録まで公開しているのだから参考になるはずだ。

教育委員会は必要か

——改正法について寺沢宜勝・村教育委員長にインタビューを申し入れたが断られた。理由は改正法について教育委員会が話し合えないことだ。
「村長の方針を出せば回答できる」とのことだった。
A 村最後の教育委員長となるだろう寺沢氏の意見を聞いてみたかった。
B 教育委員の統一見解を



編集委員が自由に意見を出し合いました

要求を満たしているか疑問だ。
B この状態では教育委員会が不要という議論が出てきてもおかしくない。
C 教育委員会がなくなれば学校が独自に問題の対応をしなければならぬのではないか。
D 教育の継続性を考えれば教育委員会の存在は必要だ。
——教育委員会は地域住民の教育に対する考えを汲み上げているだろうか。
A 教育委員会側から住民に接触して行くという印象はない。住民も教育に関する意識が希薄だ。
B 小学校では学年ごとの授業で農業体験などがあるが、学校全体で地域を大きく巻き込めば面白い教育ができるだろう。

教員の不祥事
——県内の教員による不祥事(飲酒運転、万引きなど)が増えた。
C 職場での強いストレスからではないか。
D 県教委の伊藤学司教育長は「再発防止のために市町村の教育委員会は全力で取り組み」というが、教員の不祥事は人間性の問題。教育委員会が指導して止まるようなものではない。
公民館報と教育委員会
——公民館報は教育委員会の広報誌のようになっていないか。
D 教員OBの連載記事や学校行事の話題が多い。もっと公民館報の内容に多様性を持たせるために、教育委員会には独自に広報してもらうほうが良いだろう。方法はあるはずだ。(文責：壬生雅穂)

こちら資料館 143 有孔罎付土器は今?

「地蔵道三島遺跡から出てきた有孔罎付土器を見せて欲しい」という問い合わせ

せが何回かあります。この間は、お母さんに伴われた保育園生がわざわざ資料館を訪ねてきてくれました。熱心でとても感心したわけですが、残念なことにその土器は、今は資料館にはありません。貴重な出土品です。専門の機関で細かく調べてもらうために、現在しかるべき場所に保管してあります。

有孔罎付土器は周りの土とともに丁寧に掘り出されました。残念ながら完全な形と思われていたのですが、どうも底が抜けているようです。しかし、土の圧力で底が割れて内側に入り込んでいることも十分考えられます。これから壺の中の土を抜いて細かく調査していくと、この壺の使用目的を含め、たくさんの方が知っているとはつきりしてくる

ことが期待されます。いずれにしても、調査が終わって資料館に戻ってくるのは、早くても二年後とのこと。それまで楽しみに待っていてください。



三島遺跡から出た有孔罎付土器

教育委員会制度はこう変わる

- 自治体の長(首長)は教育委員(任期4年)を任命・罷免
●教育委員会は教育長を任命
●教育委員会の代表は教育委員長



事務局

- 首長は教育長(任期3年)、教育委員(同4年)を任命・罷免
●首長は総合教育会議を主宰
●教育委員会の代表は教育長



指摘されている教育委員会の問題点

- ・教育委員会は事務局案を追認するだけで実質的な意思決定を行っていない。
・教育委員会の役割や活動が地域住民に知られていない。地域住民と接点がなく、遠い存在となっている。
・学校は市町村より国や県の方針を重視する。
・教育委員会の開催は月1回程度で、学校の問題に迅速に対応できていない。
・広報活動や会議の公開が十分でない。

(文部科学省のホームページより)

# ゴルフに三つの御利益

## 6月11日、村民ゴルフに121名参加

### 優勝ついで思うこと

北村 福澤克彦

びつくりしました。メンバ―とハンディに恵まれ優勝してしまいました。七十歳になったばかりで迷いましたがゴルフマークから打ちました。結果は八十一回と今年のベストでした。村民ゴルフ大会も今年は一二人参加と多数で楽しむ事が出来、大会運営関係者の皆様に感謝いたします。今後も村の活性化の一助としてこの大会が発展する事を願っています。

私がゴルフに夢中になったのは退職後のこと十年です。ゴルフのよい所は第一に高齢者で出来るスポーツで健康によい。第二に仲間と一日プレーし終了後一杯の楽しみもある。第三にラ



広々とした緑の中で名プレーが見られました

必要です。しかし現実には厳しく、日々体力の低下を感じる今日このごろです。ゴルフ三昧の毎日ですが、楽しみ方も様々です。よいスコアを出す、飛ばす距離を伸ばす、トラブルショットに緊張し、ナイスショットに大喜び。日本全国、海外のゴルフ場でもやって見たいですね。ゴルフ場ごとに楽しさがあります。

これからの夢はエイジシュートを一回でもやる事です。このためには永く続ける(妻いわく百歳までやらないとダメネ!)ことと体力の維持、技術の向上が

### ゲートボール連盟 壬生 勉

去る六月二十四日、本年度のゲートボール大会を六チーム参加で行ないました。お互いに日頃の練習の成果を発揮して熱戦となり、非常に楽しい大会でした。日頃は村全体で月三回ずつ練習しているので気心のわかつている人たちがばかりであり、和やかにやっていますので、いざ大会となるとやはり緊張します。また、その緊張感が一層楽しさを感じさせます。

## 緊張と和やかさ

### 公民館ゲートボール大会

今、豊丘村のゲートボール連盟は会員四十五名程で、それから南小学校の四年から六年生まで二十名程ですが、部活動でゲートボールをやるから指導してくれるの依頼があり、三役で六月から秋まで、ここ何年も指導しております。

ねらいを定め この一打に集中



まさか、アオサナエを「豊丘の自然」で紹介できるとは思っていません。『長野県版レッドデータブック』(二〇〇四年)は、今から三十七年前の一九七七年発行の「長野県のトンボ」の四市町の記録をもとにして、長野県絶滅危惧I類と判定した。

しかし、今回の発見は、南信では初確認であり、しかも喬木村小川川(6/6)、



豊丘村 虹川(6/9)、飯田市 飯田松川(6/18)の三カ所。今年改訂される「長野県版レッドデータブック」にどう反映されるかは専門家にまかせることとして、私は以前から言っているように、これからも、「飯田・下伊那の動・植物の今」を、トンボ・セミ・野鳥・そして、カエルにしばって記録していく。(山田 拓)	<p>6月1日から 6月30日まで (届出分)</p> <p><b>出生</b></p> <p>子氏名 届出人 自治会 三島 悠椰 健二 下佐原 唐沢 あゆむ 裕輔 中平</p> <p><b>婚姻</b></p> <p>高島 大輔 中芝 福澤 彩 喬木村</p>	<p><b>死亡</b></p> <p>死亡者 年齢 届出人 自治会 唐澤 愛 82 伸 上佐原 北澤 瑞代 93 莞二 上佐原 三島 とく 93 文人 下佐原 丸山 豊子 91 昭臣 柿外土 成澤 信夫 67 良子 北市場 滝川 スイ 91 利秋 市ノ沢</p>
--	---	--

## 俳句 短歌

杖を曳く肩にやさしく藤の浪  
植田風水脈ゆるやかに下り舟  
小浜ダム夏の日の綾水の綾  
ばらの風心安らぐ一時よ  
父の日や形見の盆栽手を入れる  
遙かにす蛇行天龍藤の花  
犬を曳く八十路の我に五月晴れ  
遊船のデッキをかわし群れ鷗  
牡丹の風にみだれて艶めけり  
天竜へ胸まで漬り鮎の竿  
遠き日の父の祈りや御早苗饗  
万緑の八ヶ岳揺吞まれけり  
卒寿母さいこの看取梅雨の月  
段丘を回廊なす青嵐  
でで蟲の渦ゆるび雨のち曇

中山 寿子  
磯部セツ子  
田中 静  
竹村 茜  
片桐 洋子  
下平 玲子  
三島 保子  
三島 里子  
木下 眞水  
和地 睦夫  
宮下 公  
宮下 純子  
丸山 時子  
林 恵美子  
北原 昭子

### 公民館短歌会

茹であげしえんどう豆を例にとり「まごやさい」の意味伝えたり  
梅の木が折れんばかりにおじぎして「もう限界」と収穫をまつ  
筒井 恵子  
松下 泰見  
松尾ヒサコ  
十六夜のつき暗雲におわれし国の行く先危うくもあり  
松尾ヒサコ  
除草剤撒かずに草刈る人ありて螢の乱舞ことしも見えたり  
大原眞由美  
若きらのシンポジウムを聞きながら積みこしわれの歳かぞえたり  
富永 博道

### 八日会

テレビで知る「脱法ハーブ」の依存性若者にじわりと蔓延ならし  
今採りし胡瓜の香りは口に充つ味噌つけはりはり亡夫の好みし  
吾が犬の病いおもくて看病の日が始まりて十日になりぬ  
葬式に飾りし生花いたたくを生けなおしお友を忍びて  
五月晴れに犬はよろこびはね廻る子供も共に走りてゆける  
新緑の中にひとときわ小手毬の白き花弁を五月雨伝ふ  
蛙どもどこにひそんで居たのだらう田植多済ませは夕べの合唱  
ほくほくの今は高値の薩摩芋戦時さ中の主食なりしも  
鎌振るふ汗の野良着の身八口白き胸元の母若かりき

河原 梨花  
吉沢 新子  
松島 八重  
織田大原

### あしたば短歌会

電線を五線譜にして涉りゆく月は奏でるソナタのごとし  
毛涯百合子  
新緑の中にひとときわ小手毬の白き花弁を五月雨伝ふ  
北澤 秀子  
蛙どもどこにひそんで居たのだらう田植多済ませは夕べの合唱  
ほくほくの今は高値の薩摩芋戦時さ中の主食なりしも  
大倉 知江  
福澤 亀人

### 豊丘川柳クラブ豊柳会

法螺吹きを法螺を割引開いてやり 宮島 昭三  
草苗が吹けた笑顔の得意面 安田 喜子  
一言が心の中で吹き荒れる 林 桃子  
吹く風にゆらゆらりと六十年代 宮下 小町

新鮮な風を呼び込み一呼吸 宇井恵美子  
鮮やかな緑に五感洗われる 西元 峯子  
拉致にくみ北鮮の空にらみつけ 福沢 勝美  
鮮やかな変身蝶が舞い上がる 桃沢 健介

軸吟：鮮烈な個性が時を越えて生き  
自由吟 桃沢健介選  
遮水壁東電鹿島に国の金 喜寿 喜多  
民守るとまどわし自衛権走る 原 美風  
これがまた真赤になるからんこ摘む 吉川 燎  
軸吟：サッカーの熱狂世界駆け巡る